

平成23年3月10日

財団法人周行会行動計画（第1回）

全ての職員がその能力を発揮でき働きやすい環境を整備することで、職員が仕事と家庭を両立させることができるよう、また、地域の次世代育成支援対策に貢献するために、次のように行動計画を策定する。

1・計画期間 平成23年4月1日 ～ 平成25年3月31日

2・内 容

目標1： 子どもが生まれる際の父親の休暇の取得を促進

< 対策 > 平成23年2月下旬 職員へのアンケート調査・検討開始

平成23年3月下旬 制度の導入、管理職者への制度説明並びに職員への周知徹底

< 達成率 > 期間中の出産予定職員は、100%の取得を目指す

目標2： 労働者が子どもの看護のための休暇について、時間単位で取得できる制度

< 対策 > 平成23年2月下旬 職員へのアンケート調査・検討開始

平成23年3月下旬 制度の導入、管理職者への制度説明並びに職員への周知徹底

< 達成率 > 期間中の子の看護休暇は、100%の取得を目指す

目標3： 子どもが保護者である労働者の働いているところを実際に見ることができる

「子ども参観日」の実施

< 対策 > 平成23年2月下旬 職員へのアンケート調査・検討開始

平成23年3月下旬 制度の導入、管理職者への制度説明並びに職員への周知徹底

< 達成率 > 期間中の子ども参観日は、70%以上の実施を目指す